**インドネシア大学スプリングスクール**

**[京都大学多文化共学短期[派遣]留学プログラム]**

**応募申請書**

1. 応募プログラム

|  |  |
| --- | --- |
| プログラム名称  （プログラム番号） | 2020年インドネシア大学スプリングスクール |
| 派遣先大学（国名） | インドネシア大学 |
| プログラム実施期間 | 2020年2月16日（日）～2020年3月1日（日） |
| 本事業プログラムへの参加（○をしてください。） | 1. 参加回数：　初めて　（　　　　　）回目 2. 参加の経緯：　指導教員の勧め・HPで見て・その他（　　　　　　　　　　） |

1. 申請者情報

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 姓 | 名 | | |
| フリガナ |  | | |
|  |  | | |
| アルファベット表記（パスポートに記載されたもの） | | 国籍 |  |
| 生年月日 | 西暦　　　　年　　　月　　　日　（満　　歳） | | 性別 | 男　　女 |
| 所属 | 部局：　　　　　　　　　　　　学部・研究科  身分：学部（　　　　）回　修士（　　　　）回　博士（　　　　　）回  学籍番号：  指導教員（クラス担任）： | | | |
| 現住所 | フリガナ | | | |
| 〒 | | | |
| 連絡先 | Eメール（PC）：　　　　　　　　　　　＠  電話番号 ：（ 　　　）　 　　－  緊急連絡先（携帯番号）：（ 　　　）　 　　－  携帯電話メール：　　　　　　　 　　＠  LINE ID： | | | |
| パスポート（旅券） | 現在有効な旅券が　ある　申請中　ない　（　　　　　頃申請予定）  旅券番号：  有効期限：　　　　年　　月　　日 | | | |
| 心身の健康状態 | 問題がない　　治療中の疾患・傷病がある | | | |

３．海外滞在中における緊急連絡先・保証人

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 保証人 /  緊急連絡先 | 氏名 |  | 続柄 |  |
| 住所：  電話番号：（ 　　　）　 　　－  携帯電話（職場の連絡先等）：（ 　　　）　 　　－  Eメール：　　　　　　　　　　　　　　　　＠ | | | |
| 保証人の同意 | 保証人（親族等）の同意：　得ている　得ていない  ※同意を得ていない場合には、本プログラムに参加することはできません。 | | | |

４．語学能力

|  |  |
| --- | --- |
| 派遣先での  使用言語 |  |
| 語学能力の証明 | **語学試験のスコアを添付し、その概要について、以下に記入してください。**  [　英　　　語　]　受験年月日（　　　　年　　　月　　　日）  試験名：TOEFL 　IELTS 　その他（　　　　　　　）  スコア：（　　　　　　　）\*  [　　 　 語]　受験年月日（　　　　年　　　月　　　日）  試験名：　（　　　　　　　　　　　）  スコア：（　　　　　　　） |

\*英語を使用言語とするプログラムにおいて語学基準の定めがない場合、TOEFL (iBT) 68、IELTS 5.5以下の申請者は、申込締切の2週間前までにプログラム担当者にメールで相談すること（2週間を切っている場合は直ちに相談すること）

５．派遣先について

|  |  |
| --- | --- |
| 受入機関 | 大学・研究機関の名称：**インドネシア大学**  受入部局（学部・研究科等）の名称：---------------------  住所：--------------------- |

６．単位・修了証について

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 認定・発行機関 |  | 単位数 |  |
| 特記事項 |  | | |

７．指導教員について

※指導教員がいない場合は、所属部局のクラス担任、留学担当教員に依頼するなどし、所属部局の専任教員を記入し署名をもらうこと

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 指導教員 | 氏名 |  | 職名 |  |
| 所属 | 研究科 | | |
| 連絡先 | Eメール：　　　　　　　　　　　＠  電話番号 ：（ 　　　）　 　　－ | | |
| 申請者との関係 | 直接の指導教員　　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | |

８．指導教員推薦欄

|  |
| --- |
| 申請者を派遣候補者として推薦するとともに、以下の点に関して、積極的に支援します。   1. 派遣期間の研究状況に関する連絡、派遣後の成果報告 2. 緊急時の対応   　署名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　署名日：　20　　　年　　　月　　　日 |

９．ＪＡＳＳＯ（（独）日本学生支援機構）奨学金申請について

　派遣プログラムによっては、所定の要件を満たす場合にJASSOからの奨学金支給対象となることがあります。条件を満たした者のなかから候補者を選定し、支給対象者を決定いたします。尚、希望者全員に奨学金が支給されるものではありません。また、他の奨学金や助成金を受給する場合は併給が認められないことがあるので、注意する必要があります。

（詳細に関しては必ず別紙「**JASSO海外留学支援制度　奨学金申請について**」を参照）

**JASSO奨学金を希望する場合は以下のチェックボックスにチェックしてください。**

**JASSO奨学金を希望します。（成績評価係数：　　　　　　）**

・他の奨学金等を受給する見込みがある場合→→名称および月額：

|  |
| --- |
| **JASSO奨学金支給要件（抜粋）**   1. 日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者（特別永住者を含む）。 2. 前年度の成績評価係数が2.30以上（3.00満点）である者。   （前年度の成績が提出できない学部1回生、修士1回生は原則、選考時の前学期分の成績から算出）   1. 2019年度第二種奨学金在学採用の家計基準に合致する者（を優先）   学部生：家計支持者（父母など）の収入で判定する  大学院生：本人および配偶者の収入で判定する  但し奨学金支給割当人数に余剰が生じる場合、上記家計基準を超えていても「経済的理由により自費のみでプログラム参加が困難」と認められた場合は支給対象となることがあります。  第二種奨学金の家計基準の目安は、機構ウェブサイトに公表しています。  　「日本学生支援機構ウェブサイト（在学採用の奨学金の基準）」  4）　他団体から派遣プログラム参加のための奨学金（渡航費及び返済が必要な貸与型奨学金や学資ローンは含まれない）を受ける場合、他団体からの奨学金の支給月額がこの奨学金の支給月額を超えない者 |

事務局使用欄 　　　申請受付日：　20　　　年　　　月　　　日

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 採択結果 | 選出　・　不選出 | 結果通知日 |  | 説明会参加日 |  |
| 応募書類の確認 | 語学試験のスコアコピー/教員による語学証明（要-提出有　不要）  □申請にあたっての抱負 | | | | |
| 派遣前提出物確認 | 誓約書  海外旅行保険契約書のコピー（大学加入の保険加入手続き（　　／　　））  パスポートのコピー  旅程表  JASSO支給者　□所得証明　　□成績証明書　　□通帳コピー | | | | |
| 派遣後提出物確認 | 搭乗券（Boarding Pass）の半券　派遣報告書（指定書式）  修了証明書・成績証明書（派遣先大学・京大双方のもの。提出免除指定のプログラムを除く）  JASSO支給者　□留学前・留学後報告書 | | | | |
| 特記事項 |  | | | | |

2019.4.6改訂